

現代医学のOSASの概念と治療法

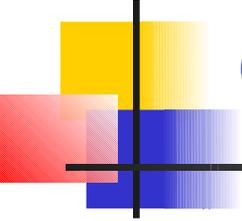
- A、定義 呼吸停止が10秒以上、1時間に5回以上ある場合
- B、原因 上気道の狭窄と閉塞の複合
- C、症状 大きないびき・過度の日中傾眠・夜間の多尿・性格の変化等。
- D、合併症 無呼吸でない人の高血圧は3倍・心筋梗塞は6倍
脳梗塞は10倍
- E、生活上の問題点 事故・社会的不適応・経済的問題・家族問題

OSASの原因

(上気道の狭窄と閉塞の複合)

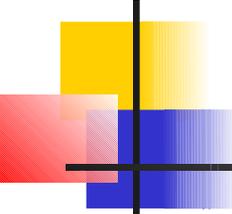
- ① 舌根・口蓋垂の肥厚と沈下による閉塞
- ② 上気道の肥厚 による狭窄
- ③ 下顎骨の後退 による狭窄

* ①～③の複合による原因多い。



OSASの生活上での問題点

- 事故・・・交通事故7倍・新幹線停車忘れ
スマイリー島の原子力事故
スペースシャトルの爆発事故
- 心身能力低下による
社会的不適応・失業・経済問題・家族問題



現代医学的治療法とその問題点

- 主な治療法

- イ) 経鼻式持続陽圧呼吸 (NCPAP)

- ロ) 歯科的口腔内装具

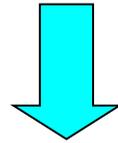
- * イ)・ロ)・・・対症療法・日常生活に不便

- ハ) 外科的手術

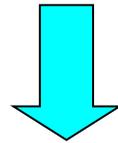
- * ハ)・・・長期入院が必要・再発悪化
その為、

アメリカでの訴訟が多発している

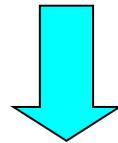
たまご理論



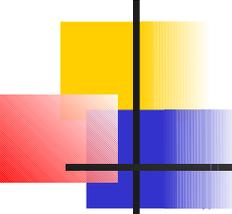
内臓調整



健康体

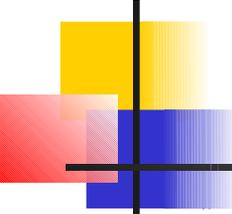


OSASは良くなる



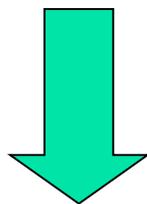
Sさんの主な症状

- 非常に激しい咳が続く。
- イビキが虎かライオンのよう。
- イビキの途中で息が止まり、
死んだかと思うことが多かった。
- 運転中・昼食後、激しい睡魔に襲われ
意識を失うことが多かった。



豊橋市民病院での診断結果

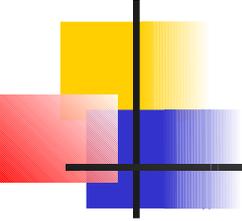
- 1分以上頻繁に呼吸が止まる
重度のOSASと診断。



手術でしか改善できないと診断！！

■ S氏の投薬内容

商品名	成分名	分類
ソロムコ	塩酸ブロムヘキシン	去痰剤
クラリシッド	マクロライド	マクロライド製剤
メプチンミン	塩酸エフェドリン	交感神経興奮性鎮咳剤
アストマリ	臭化水素酸デキストロ メトルファン	中枢性鎮咳剤
セレガスロン細粒	マレイン酸イルソグラジン	消化性潰瘍治療剤
スカノーゼリン顆粒	塩化リゾチーム	消炎酵素剤



手術の問題点

(親友の耳鼻科医が学会で…)

『 OSASの手術は、術後4～5年経つと
切り取った部分が**増殖再発・悪化**するため
アメリカでは訴訟が多発している 』

との発表があったと聞かされる

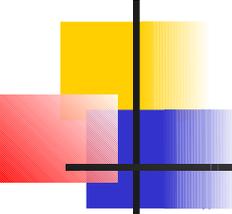
。

主な症状	内臓調整で改善
非常に激しい咳が続く	3回の調整で消失
イビキが虎かライオンのよう	OSASの症状 無呼吸・イビキ 10回の調整で消失
イビキの途中で息が止まり 死んだかと思うことが多い	
運転中・昼食後意識を失う	1日中順調に 仕事ができるようになる

* 今まで胃腸薬を手放したことがなかったが、飲むのを忘れるくらいになった。

56:44





たまご理論に基づく 健康体の3つの特徴

■ 頭寒足熱

手足が温かく、顔のむくみ、ほてりのない状態。
頭部と足の温度差が1～3℃

■ 上虚下実

上腹部が下腹部より少し低く、上腹部を圧迫しても痛くなくへこみ、手を離すとすぐに元に戻る。下腹部は圧迫してもへこまず、痛くない状態。

■ 正姿勢

生理的なS字状の湾曲があり、肩・腰・膝・足等に余分な力はいっていない状態。

たまご理論による

OSAS原因除去の原理

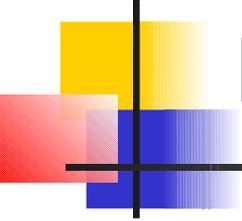
- イ) 睡眠時、横隔膜の正常機能の形成
- ロ) 頸部への力学的影響を減少化
- ハ) 鎖骨より上の体液循環の良好化



S氏・初診時の

上腹部の状態と姿勢

H14. 10. 9



人体の正常構造と機能が働く 呼吸の仕組みの考察①

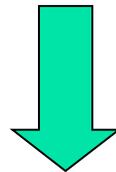
■ 呼吸運動に関与する筋肉とその特徴

- イ) 横隔膜と内・外肋間筋
- ロ) 横隔膜と外肋間筋が収縮し、吸入。
- ハ) 横隔膜が弛緩、内肋間筋が収縮し排出。

人体の正常構造と機能が働く 呼吸の仕組みの考察②

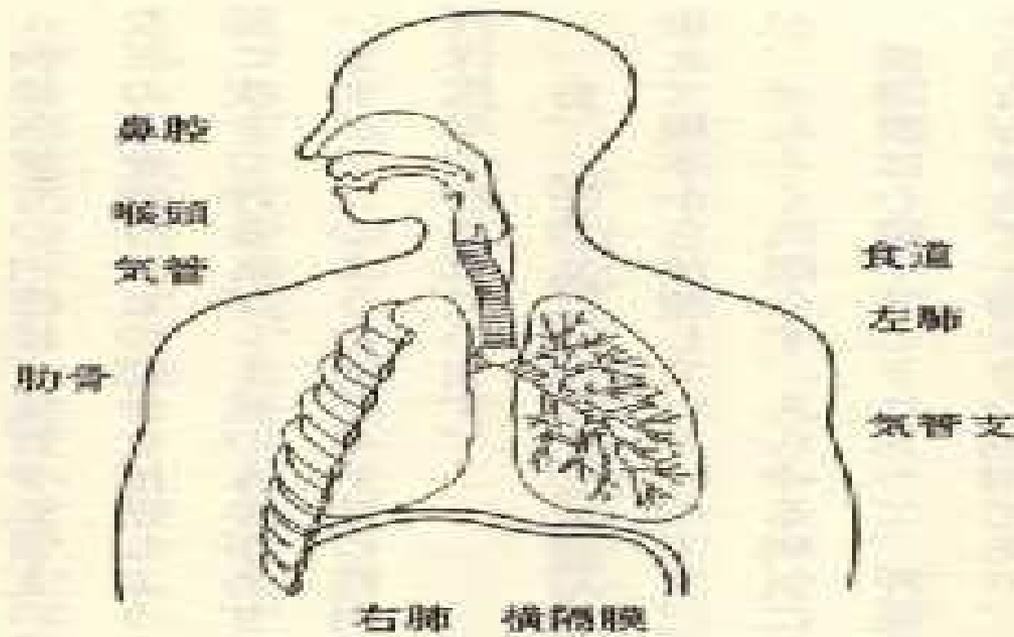
- 睡眠時の呼吸の特徴

睡眠時は腹式呼吸



横隔膜の上下による呼吸が主となる。

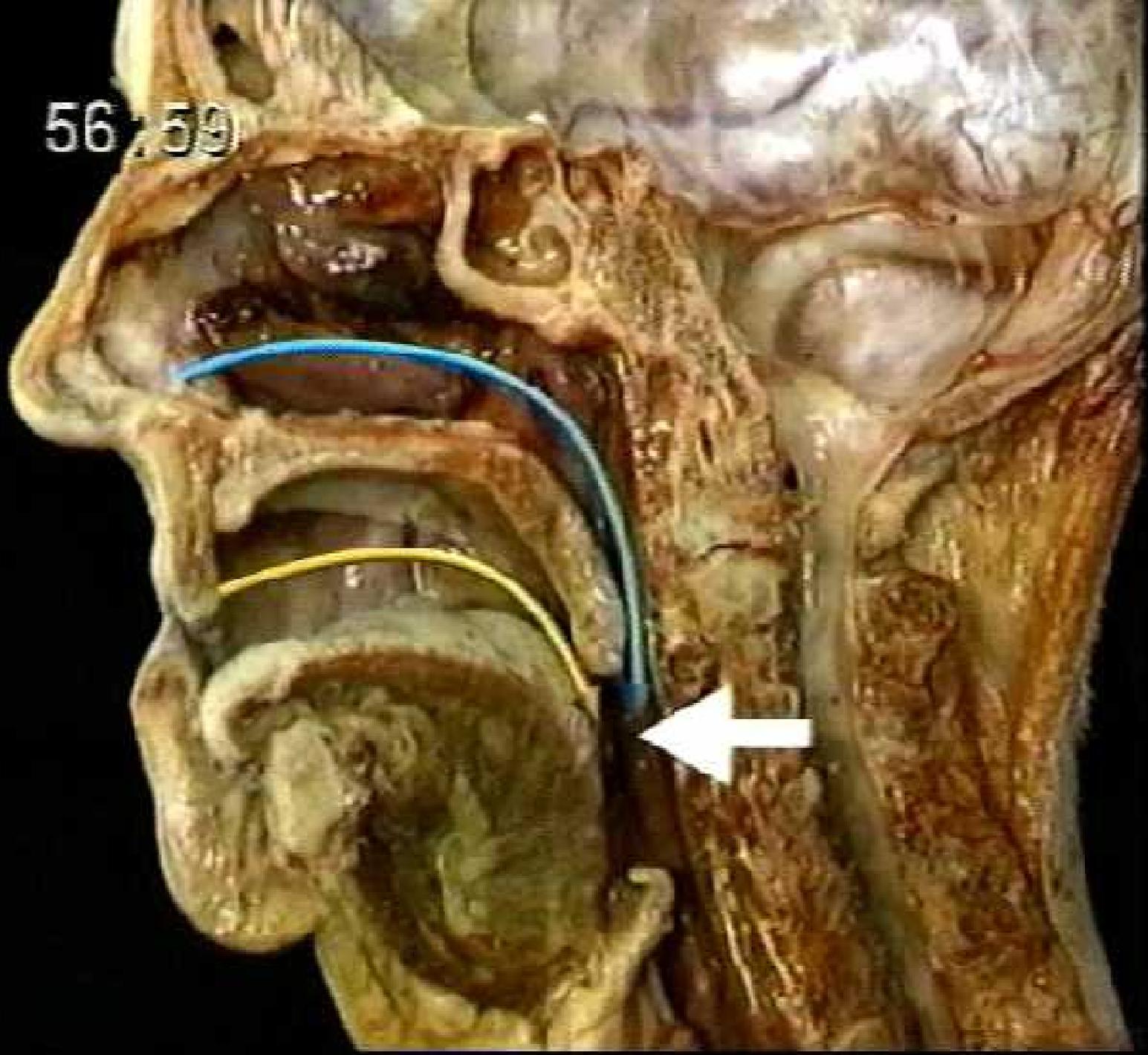
横隔膜の動きと呼吸



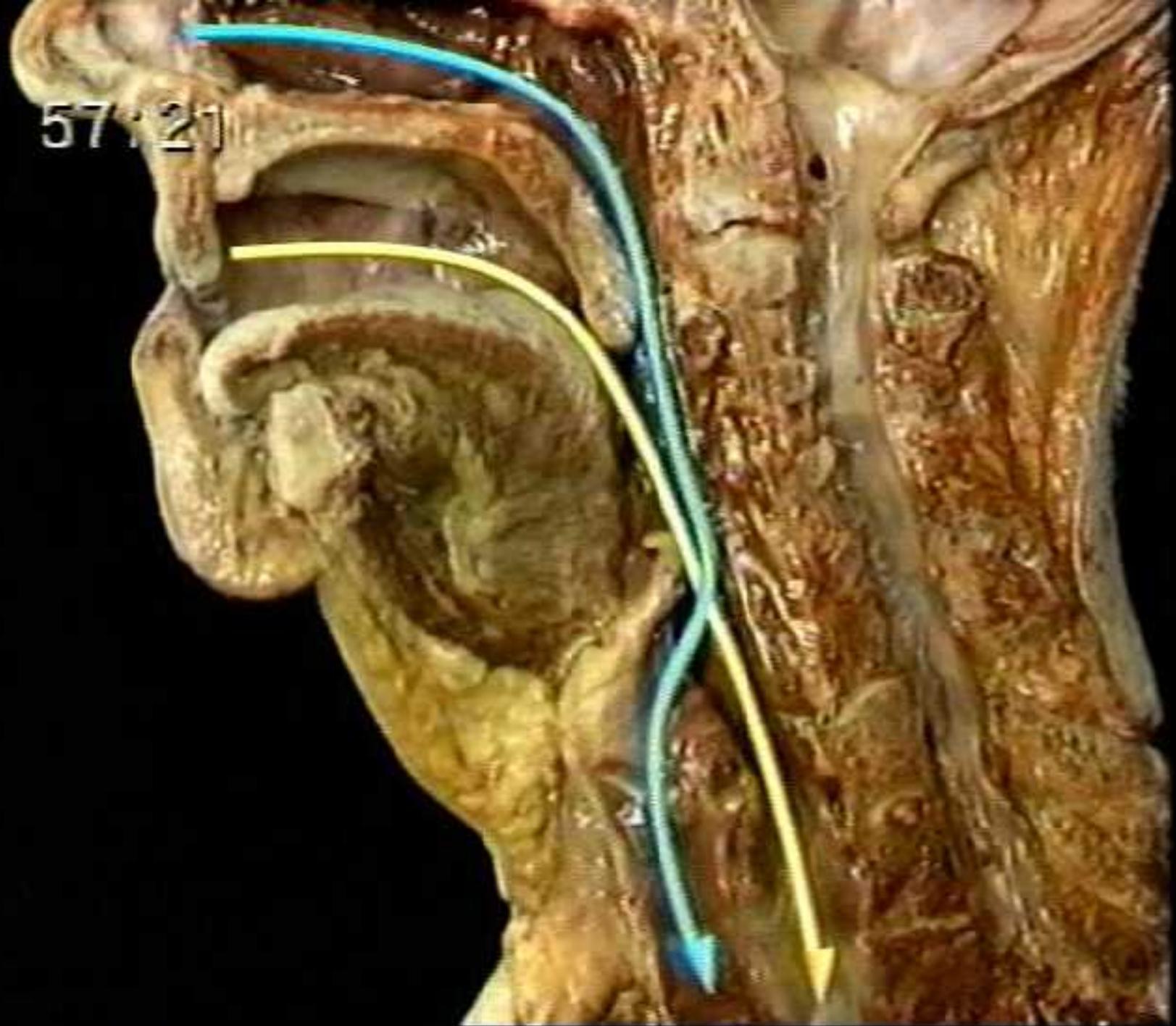
横隔膜の動き



56259



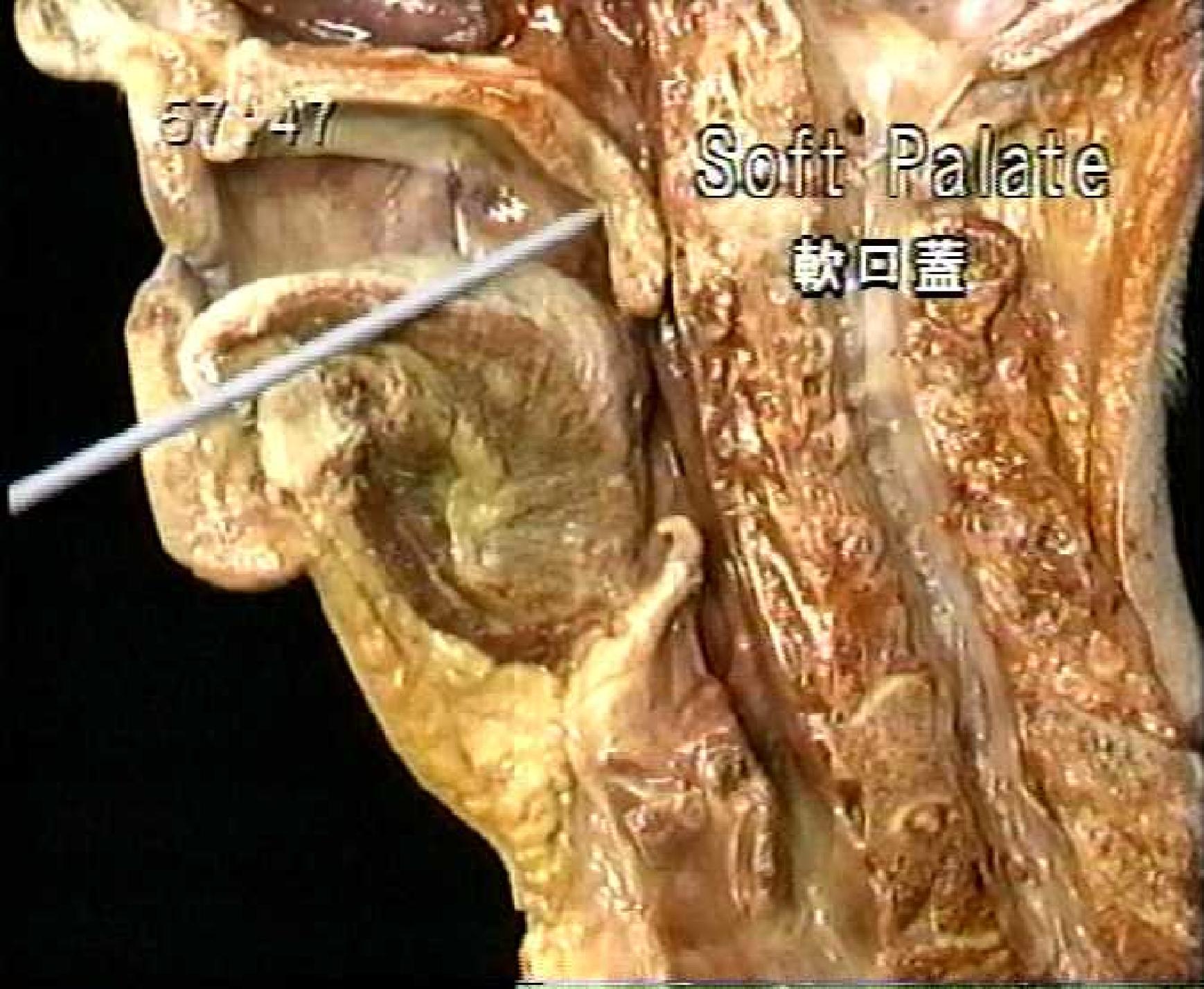
57:21



57-47

Soft Palate

軟口蓋



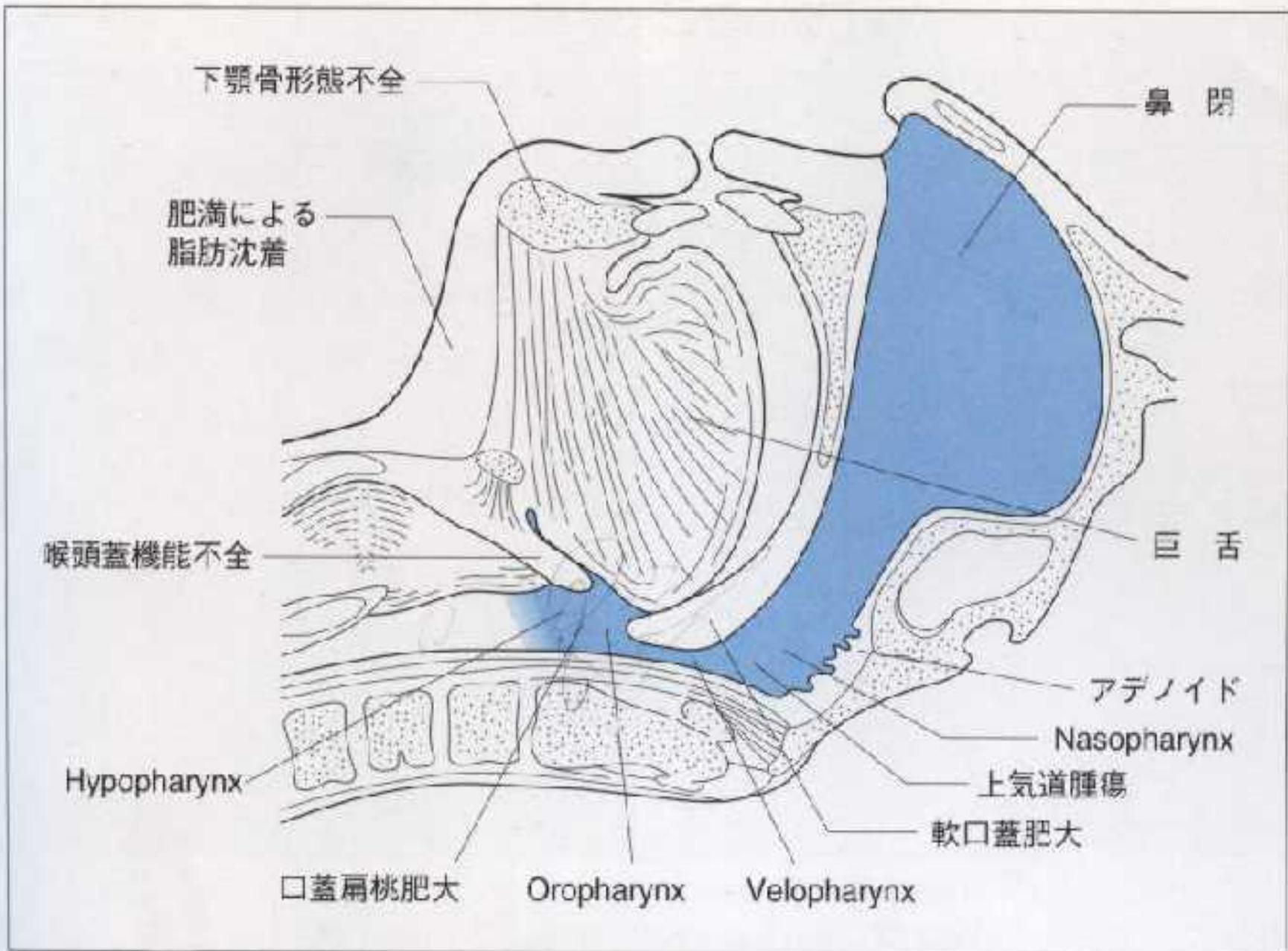
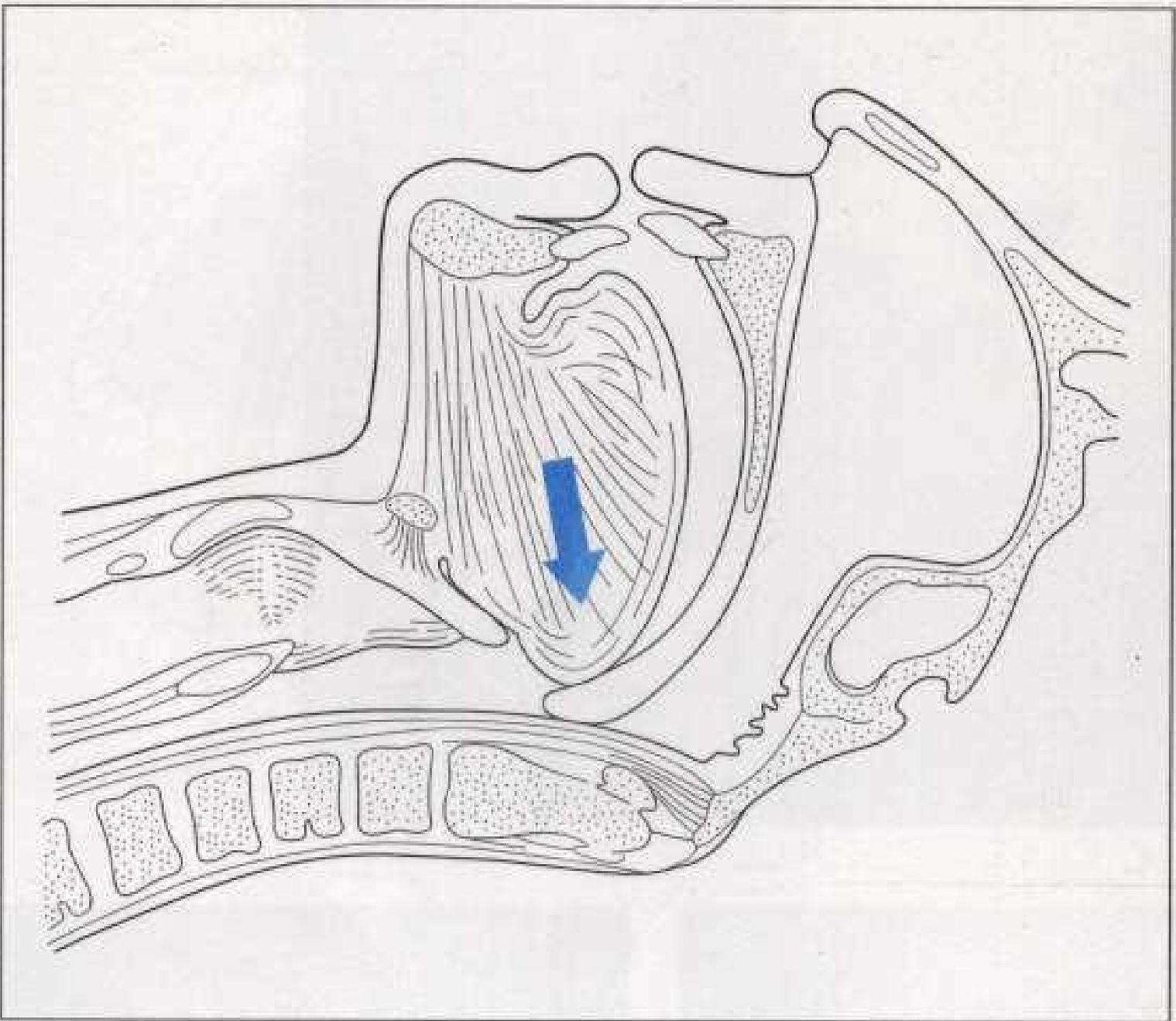
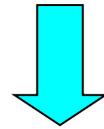


図1. 上気道の形態とその異常.

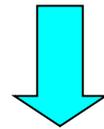
舌根部が、口蓋垂とともに
気道を塞いでいる



健康体



3つの特徴



原因除去

H14. 10. 9

S氏初診時の表面温度

- 頭部温度 34. 5°C
- 右足 25. 8°C
- 左足 26. 1°C

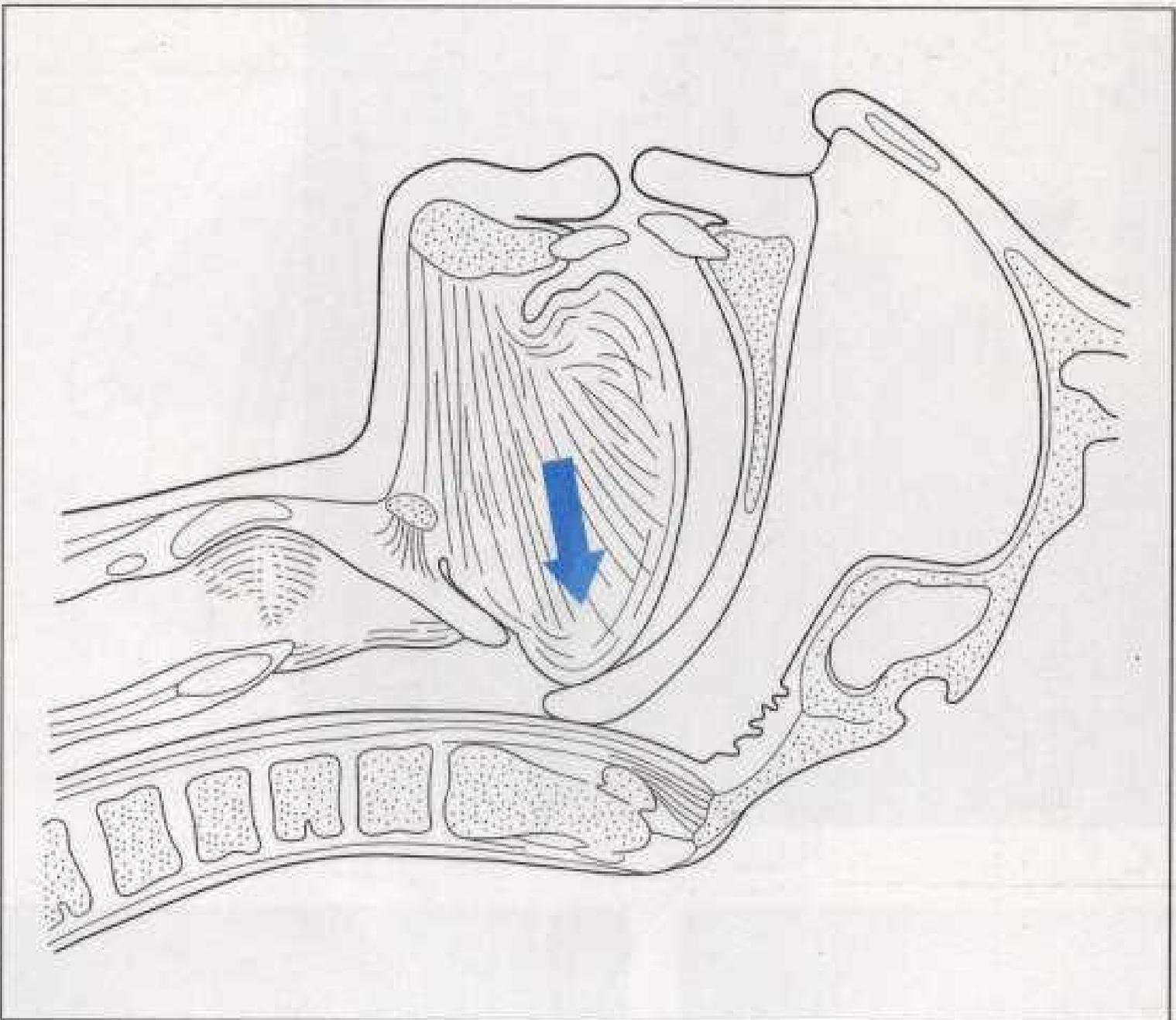
OSASの原因

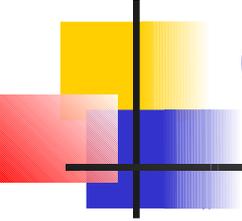
(上気道の狭窄と閉塞の複合)

- ① 舌根・口蓋垂の肥厚と沈下による閉塞
- ② 上気道の肥厚 による狭窄
- ③ 下顎骨の後退 による狭窄

* ①～③の複合による原因多い。

舌根部が、口蓋垂とともに
気道を塞いでいる





たまご理論の基づく内臓調整で

OSASの原因を除去！！

イ) 睡眠時の正常呼吸量の確保

ロ) 下顎の後退・気道の傾斜・屈折の正常化

ハ) 舌根・口蓋垂・気道の肥厚の縮小と沈下防止

OSASを克服！！

藤田實氏の体験（大阪大学名誉教授）

① 1分以上無呼吸が続く

① 昼間の眠気・無気力



② H8・8咽頭・鼻部の手術



③ 症状は改善せず



内臓調整

⑤

昼間の眠気・無気力の消失

⑤

無呼吸・大きなイビキの消失

⑥

現在、世界各国で活躍中